

同好会のご紹介

ゴルフ同好会

77回のコンペを10月14日に開催しました。春夏の年2回開催しています。現在会員は12名となり、新会員募集中です。

● 連絡先：神戸俊男：080-3388-1353



カラオケの会

毎月第3土曜日、南柏のカラオケシティピアにて開催しています。

参加費1,000円、女性会員を増強中です。

写真は12月7、8日実施の筑波山カラオケ合宿の際の写真です。

● 連絡先：品田實：090-2564-4286



川柳を楽しむ会

毎月第2火曜日、パレット柏で12時～15時に開催しております。会場の都合で(15時～18時)の時もあります。川柳と古典を楽しんでいます。

講師は上鈴木春枝先生、現在会員は15名程です。参加費1000円

● 連絡先：吉川敏司：090-1504-7700



寄付金のご報告

令和4年度予算の寄付金を学校法人青山学院募金口宛て
実行しましたことを会員の皆様にご報告します。

10月4日 コロナ募金：100,000円

皆様のご協力に感謝致します。

ダンス同好会

毎月最終の月曜日、14時～16時、アミュゼ柏でレッスンをしております。社交ダンス、ブルース、タンゴ、ワルツ、等です。現在会員は10名程です。講師は、長岡智津子先生です。参加費2000円

● 連絡先：河西文珠：090-3907-2022



讃美歌の会 (アメージング・グレース)

不定期開催ですが、年3回ほど讃美歌の練習をしています。

講師は佐々木潤氏 (青学宗教センター) にお願ひしています。

● 連絡先：齋藤洋子：090-8304-5879



ワインを楽しむ会

年数回、不定期での開催です。ワインを通して豊かな時間を共に過ごす事を目的としています。コロナの影響により現在活動休止中ですが、再開に向けて準備を進めています。

● 連絡先：西垣一郎：nishigakipublic-add@outlook.jp



同好会に参加希望の方は、それぞれの連絡先幹事または東葛メールまでお気軽にお申し出ください。

mail : agu_toukatsu@yahoo. co. jp
東葛支部と同好会についてはホームページでも詳しくご紹介しております。
http://www.alumni-aogaku.jp/blanch012/



青山学院校友会 東葛支部だより

青山学院校友会千葉県東葛支部
支部長 河西 文珠
事務所 〒277-0033 (河西方)
柏市増尾7-6-19
TEL・FAX 04-7175-6877
mail : agu_toukatsu@yahoo. co. jp
(令和5年1月1日発行)

〈 支部長から 〉 河西 文珠 (昭和45年 理工卒)

千葉県東葛支部の令和4年度、第25回校友の集いが昨年11月26日(土)に聖徳大学生涯学習センター(松戸)に於いて開かれ、会員54名、本学から来賓2名を迎えて楽しく充実した総会となりました。

コロナの影響で2年半、なかなか校友同士の集まりが難しい状況が続きましたが、序々に屋外でのサークル活動を中心に活動が始まり、今では大半のサークルが以前のように活動しています。一部難しいサークルも有りますが何とか以前の姿になってほしいと思っています。昨年10月29日にはJOY40として『紅葉の長瀬ツアー』を実施し、大勢の会員が参加し楽しい一日を過ごしました。会員の高齢化も進んでいますが、外出して話をすることがボケ防止にもなります。また、今年の春には新しい会員募集を実施する予定です。

今年も幹事、役員一同頑張っていきますので、会員の皆様のご協力をお願いします。

〈 総会・校友の集い報告 〉

令和4年11月26日(土)、恒例の総会が聖徳大学生涯学習センター(松戸)で開かれました。

河西支部長の挨拶に始まり、活動報告ののち、会計報告、会計監査報告、予算案、事業計画がそれぞれ賛成多数で承認されました。欠席者のはがきによる決議事項承認数は62名で総数116名の賛成となりました。

総会に次いで、コロナ禍の影響で前年度まで実施を控えていたセミナーが行われました。講師には本学名誉教授の関英昭先生をお招きし「男女共同参画と女性クオータ法」という演題でお話をいただきました(次欄に関先生による要約を掲載いたしました)。

続いて懇親会に入り、まず初めにご来賓である青山学院常務理事の薦田博様、次に青山学院校友会会長の関根茂様よりそれぞれ祝辞をいただき、引き続き元短大学長である谷本信也先生による乾杯の音頭で懇親会が始まりました。

しばしの歓談ののち、この1年のあいだに逝去された仲間の追悼の辞が親しい人から語られ、全員で黙祷を捧げました。

次いで新入会員や校友の集いに初めて参加された方の自己紹介、サークル紹介、そして恒例の有吉かつこさんのライブで大いに盛りあがったのち、元応援団長である西尾さんの音頭でカレッジソング斉唱とエール、そして吉川敏司副支部長による納めの言葉で校友の集いを閉幕しました。



〈 誌上カルチャーセミナー 〉 関 英昭 先生

～男女共同参画と女性クオータ法～

① 憲法は「すべて国民は、法の下に平等であつて、性別により、政治的、経済的又は社会的に差別されない」と規定しています。つまり誰も法の下で平等であるから、如何なる面においても性別による差別を受けることはない、ということです。さて、「男性天国」、「酔っぱらい天国」とも言われる日本、現実はどうなるのでしょうか。



最初に、日本とドイツの数字を見てください(2021年前後の数字)。まず国会議員の割合で見ると、日本の衆議院における女性議員の割合は9.9%です。衆議院に相応するドイツの連邦議会の女性議員の割合は31.4%です。大臣で比べると、日本の女性大臣の割合は9.5%に過ぎませんが、ドイツでは

44.4%を占めています。連邦政府における上級官僚は47%を女性が占めています。他方民間部門では、日本の上場企業の役員に占める女性の割合は僅か6.2%です。ドイツの企業社会でも似たようなものであり、上場企業の取締役の女性取締役の割合は僅か6.5%でしかありません。日本の女性参加が様々な分野で遅れている現実、世界経済フォーラム(WEF)の調査により明白です。2021年の「男女格差報告書」をみると、日本は160カ国中の120位です。日本が国連の女子差別撤廃条約に参加したのは1985年のことです。この条約加入を契機として、男女雇用機会均等法と男女共同参画社会基本法が制定されました。それぞれ男女の雇用機会の均等を促進すること、男女共同参画社会を促進することを目的とする法律です。その後、女性の社会進出や政治参加を目的とした女性活躍法や候補者男女均等法が矢継ぎ早に制定されました。

② 他方ドイツ基本法は、「人間は全て法の前で平等である。男性と女性は同じ権利を有する。何人も、性別により差別されてはならない」と規定しています。しかし、ドイツでも男女共同参画が進まないのが現実でした。そこで連邦委員会設置法と女性支援法の二法を制定し、更にその後連邦男女対等参加法を制定しました。まずは国の機関から男女共同参画を始めることにしました。その結果、連邦機関の管理職に占める女性の割合(2012年)は30%、連邦政府のトップ機関では27%に増えました。しかし民間企業の女性進出はなかなか進まず、依然として男性優位が続いていました。そこで、女性参加が少ないことは男女対等参加制度に違反するという理由で、その後管理職ポスト対等参加法なる法律を制定しました。女性が様々な分野で指導者の地位に就くことを制度化するもので、これがドイツの「女性クオータ法」です。そのために、合計23本の法律を改正しました。連邦省庁の官僚等は男女同数としましたが、民間企業の役員等ポストには30%基準を目安として目標値を定めるにとどめるものでした。一連の法律改正により、連邦政府の女性の職員数は5割を超え、上級職への登用も44.7%に

増加しました。しかし「民間企業」の女性参加はなかなか進まず、取締役等管理職の割合は僅か 6.5%に過ぎません。そこで政府は 2021 年に法改正を行い、特に上場企業等に対する規制を強化しました。複数の取締役員数を置く上場会社は女性取締役を必ず選出することとし、これに反する取締役選任は無効としました。

③ 日本は女性参加を推進する法律をたくさん作りましたが、なかなかうまく進んでいません。何故でしょう。その理由をドイツの女性クオータ法を参考に考えてみました。

校友の集い～参加者の声

金井徳幸会員（新入会）



先日は総会に参加させて頂き有難うございました。日本一の活動量を誇る東葛支部の皆さんと一緒にできるのはとても光栄です。総会での皆さんの仲の良さ、サークル活動の充実また二次会への流れも沢山の方が自然に当然のように集まり親睦を図る様はさすがと思えました。今回私は関西支部の栗原先輩から風間先輩をご紹介頂き、河西支部長のご了解の元、入会させて頂くこととなりました。転勤族のため4ヶ所目の支部参加となります。86年卒厚木一期生の若輩ですが、今後とも宜しくお願い致します。私は長く勤務していた損保会社を数年前に退職し、その後大阪にてヒルトンホテルの経営をしておりましたが、この度縁あってつくばの研究所勤務となり皆さんの近くに参りました。出身は群馬みなかみ、自宅は横浜(単身でつくば在住) 趣味はマラソン、ゴルフ、テニス、スキー、歌、歴史探訪等です。今後とも宜しくお願い致します。(1986年 経営学部経営学科卒)

根岸克子会員



出席者全員定刻前に、女性が偏らぬよう配慮されたテーブルに着き開会。第1部・総会を滞りなく終了。次いで、会員でもある本学名誉教授関英昭先生のご講演。日本が抱える難問を平明なレジュメに沿ってお話し下され、引き込まれました。当支部は女性クオータ法に適合していますか。その兆しは、今回受付担当の・新井万里子さん、俵恵理子さんに見られます。第2部懇親会では前年度中の物故者・山田真二郎先輩に黙祷。

思えば、初参加時のご講演も 関英昭先生でした。会場はFamily Mart 2階、20名参加で満杯。当時事務局担当・岩田厚子さんの会運営の難しさの滲む報告に、幽霊会員にならぬよう自戒しました。

初代支部長・稲葉八郎先輩、続く田島完治先輩、天野義弘先輩・天野支部長時代に J o y 活動、同好会がスタート…次の内藤幸彦支部長が作成した支部 Home Page は全校校友会支部中 最優秀に。

現・河西文珠支部長。長きに亘り会計担当の齋藤朗さん。東葛支部の維持と隆盛に尽くされた、又尽くされている役員の方々に心から感謝申し上げます。有り難うございました。(1965年 文学部英米文学科卒)

★ 校友会に参加しませんか ★

年に一度の「年次総会・校友の集い」とジョイフルプラン、そして同好会など、近隣同窓のご縁を大切に活動しています。

・・・・・・・・ 入会のご案内 ・・・・・・・・

年会費 3000円

振り込み先 青山学院校友会東葛支部

*郵便局 00140-2-318744

・・・・・・・・ 問い合わせ先 ・・・・・・・・

支部長 河西文珠(かさい・ふみお)

TEL・FAX 04-7175-6877



支部活動のご紹介

東葛支部には、校友は誰でも気軽に参加いただける催しとしてのジョイフルプラン（JOY）と、趣味を通じて校友間の親交を深めるための同好会（サークル）があります。ここでは本年度に実施したジョイフルプランと同好会活動の一部をご紹介します。

JOY40 紅葉の長瀨ツアー

コロナの影響でOB・OGの集まる機会が少なくなってきた昨今ですが、久しぶりに東葛支部全体の JOY 活動を企画しました。例年はバス旅行が多かったのですが、今回は電車による紅葉の長瀨行きを10月29日（土）に企画しました。

集合場所を柏駅と上野駅2カ所に設定し、各自行きやすい方で長瀨まで行き、そこで全員集合という初めての方法をとりました。柏駅からは東武線で春日部、羽生経由で秩父鉄道上長瀨駅に、上野駅集合の方はJR熊谷経由、上長瀨駅で落ち合うという予定でしたが、予期せぬハプニングがありました。JRの遅れで上長瀨駅で落ち合う事ができませんでした。それでも先着組が紅葉の始まったもみじ公園を通り抜け荒川渓谷沿いを岩量を目指して行きました。後発組も遅れて岩量で無事合流し、記念の全体写真を撮ることができました。



舟下りを予約し、長瀨駅周辺で三々五々昼食をとり、舟下りの出発点までバスで移動し20名毎に別々の船に乗り、荒川の急流の舟下りを楽しみました。そして、秩父鉄道で秩父神社に行き参拝し、

秩父の旧街並みを抜け、秩父出身の唄家・林家たい平師匠の実家を見て西武鉄道秩父駅に無事到着しました。帰りは現地解散でしたが、大半の方が特急レッドアロー、新秋津経由で新松戸、そして旅の疲れと思い出をビールと共に味わった1日でした。

JOY40参加者リポート「JOY40に参加して」

10月の爽やかな秋の日、ポストにボン！と一枚のはがきが舞い込みました。東葛支部からのJOY「紅葉の長瀨ツアー」のご案内です。

早速、参加の返信を伊豆急下田から柏の実家を經由し会員の皆様の同乗した列車に合流することができ、長瀨へまっしぐらでした。

長瀨の岩量散策では、時には手を取り合い、つないで、ライン下りでは、景色と水しぶきに歓声を揚げ、気分はすっかり学生時代に戻っていました。

秩父神社仏閣巡りの後ほど、帰りの電車に座った皆さんの頬は長瀨の「紅葉」以上に「昂揚」していました。そして参加の皆様は再会を誓い、放物線を描くかのように散会したのです。

支部長の河西さん、各ポイントで三脚を構えてくださった松田さん、会計担当の齋藤さん、他、スタッフの皆さま、大変お世話になりました。心に残る一日を有り難うございました。

(渋谷みどり会員記)



健康ウォーキング特集

東葛支部の8つの同好会のうち、コロナ禍でも元気に活動していたPMK（ポールウォーキングの会）とTW（東葛ウォーキングクラブ）の2つのウォーキング同好会の本年度の活動報告をピックアップしてご紹介します。その他の同好会については最終頁をご覧ください。

ポールウォーキングの会湯河原宿記 10月10日～11日

9月に予定していましたが、猛烈な台風の影響により延期を余儀なくされ一ヶ月ずらして10月に無事50回記念の温泉合宿に行ってきました。当日朝まで天気予報が怪しく心配されましたが、目的地真鶴駅に着くころには天気も回復、青空が広がり始め、海辺の塩の香りと青く広がった空に「東洋のアマルフィー・イタリア」と呼ばれる真鶴半島のポールウォーキングを楽しみました。

初日の幕開けは真鶴駅前の鶴鱈で「地物にぎり」の昼食、その後駅前からバスで中川一政美術館まで行き近くの広場で準備体操、入念に体をほぐして出発です。

海底火山が噴火して出来た真鶴半島には徳川時代に松苗が植林され、今では御林と呼ばれる鬱蒼とした林となっていて自然の中の森林浴遊歩道となっています。程なく番場浦遊歩道と繋がり海岸沿いの潮騒遊歩道へと歩を運び三ツ石海岸へと向かいます。



三ツ石海岸の初日の出は荘厳な気持ちになり多くの人が訪れるとの事です(三ツ石の二つの石の間に大しめ縄が張られていて真ん中付近に太陽が昇るとの事) 風も無く穏やかな海辺でコーヒープレイクが出来る贅沢な時間です

帰りは 半島の東側を海岸沿いにポールウォーキング。琴が浜から真鶴港へ向かって海岸縁の遊歩道を歩きます。メンバーの一部はケーブル真鶴からバスで真鶴駅経由で湯河原へ向かい、早めのチェックインでのんびりする事となりました。

湯河原駅前には 足湯ならぬ手湯(HAND SPA)があり、手をかざしてみると心まで温かくなりました。少し暗くなりかけましたが、無事に今日の宿エクスピア湯河原離宮に到着です

2017年にオープンしたエクスピア湯河原離宮は豪華な雰囲気の別世界が広がっていました。華麗な色彩やデザインは琳派モダンだそうで随所に日本の伝統美が感じられます。温泉での癒しのひと時の後は 豪華な夕食です。何とも手の込んだ豪華な中国料理に皆さん美味しかった～と満足の様子です。

2日目はイタリアンブレックファーストに始まり、腹ごなしにホテルに近い「万葉公園」までポールウォーキングです。万葉公園と言う名は湯河原温泉が「万葉集」に於いて唯一和歌に詠まれている温泉であることを記念してつけられました。

チェックアウト後はバスで湯河原駅へ、僅か一駅ですが熱海へ・・・熱海では歩いて海岸の熱海サンビーチへ行きました。ジャガランタの遊歩道(花は6月頃)の中をお宮の松と寛一お宮の像へ。尾崎紅葉の小説「金色夜叉」なんて今時知らないですね？

駅まではバスで戻り商店街の中の食堂で昼食・・・一番賑やかでお土産屋さんが並ぶ繁華街をぶらぶら。ひと買い物済んだ所で予

定より早めに東海道線に乗車、帰宅の途につきました。

天気の心配も吹っ飛び、歩くに汗ばむ程の絶好のポールウォーキング日和でした。事故もなく記憶に残る合宿となり、参加された皆様のご協力に幹事からお礼申し上げます

PMKは健康ウォーキングを目的としたサークルです。定例は毎月第3月曜日、場所は毎回変わります。長岡智津子先生のレクチャーを受け、ポールウォーキングをします。参加費 1000円。

自主トレを毎週火・金に北柏または松戸 21 世紀の森で実施しています。連絡先：内藤幸彦 090-4412-0279

東葛ウォーキング「横浜を歩こう」報告

異文化や歴史を感じられる街並みを楽しみ、魅力あふれる横浜を散策しようという目的の下、10月1日に参加者20名で横浜の名所を巡ってきました。

コース概略:

JR 常磐線松戸駅 → 上野駅→横浜駅→桜木町駅 → 横浜エアキャビン桜木町駅 → 運可パーク駅 → 横浜ハンマーヘッド → 横浜赤レンガ倉庫 → 山下公園 → 横浜人形の家 → プリキのおもちゃ博物館 → 港の見える丘公園 → 昼食(横浜中華街・福崗園を予約) → 中華街散策 → JR 関内駅 ~解散 (→ 電車、→ 徒歩)

当日は、夏に戻ったような暑い中、横浜のみなとみらい21、桜木町、山下公園、中華街をウォーキング、最近の横浜の変わりように驚きました。



横浜の新名所ハンマーヘッドからの眺め、山下公園の散策、港の見える丘公園からのレインボーブリッジ、ガンダムが見える眺望は素晴らしくずっと見ていたくなりました。

最後に中華街で昼食をとり散策してから解散となり、皆様のご協力により無事終えることが出来ました。

また、河西支部長の友人佐野さん(理工学部卒横浜市在住)が、スタートの桜木町駅から終日、各所を案内説明して下さいました。ありがとうございました。

TWは年5回、1、3、5、9、11月の原則第4土曜日に開催、日帰りで行ける名所、史跡、話題の場所等1万歩以上のウォーキングをしています。

お気軽にご参加ください。参加費 500円

● 連絡先：斎藤 朗：090-9100-0051

＜東葛支部役員＞

支部長	河西文珠	(S45・理工)
副支部長	吉川敏司	(S36・経済)
副支部長	神戸俊男	(S46・理工)
事務局長	松田嘉夫	(S51・理工)
会計	斎藤 朗	(S52・法学)
会計監査	小池和弘	(S50・法学)
(委員)		
渥美文恵	新井万里子	有吉かつこ
石井信之	石倉由美子	石毛政子
石束多代子	佐々木侑	関英昭 俵恵理子